

平成26年8月12日

各位

会社名 アライドアーキテクト株式会社
代表者名 代表取締役社長 中村 壮秀
(コード番号:6081 東証マザーズ)
問い合わせ先 取締役 CFO 長井 宏和
(TEL. 03-6408-2791)

Facebookのプラットフォームポリシー改訂に伴う当社サービスへの影響について

平成26年8月8日(金)に米Facebook社より発表された、Facebookの関連アプリおよびサービス開発者向けの機能「Graph API」のバージョン2.1へのアップデートおよびこれに伴うプラットフォームポリシー(利用規約)の改定に関して、当社サービス「モニプラ for Facebook」(以下「モニプラFB」)における影響および今後の対応についてお知らせいたします。

1. 内容

このたびFacebook社より発表されたFacebookのプラットフォームポリシーの改訂において、ユーザーに何らかのインセンティブ(報酬)を提供した上での「ソーシャルプラグイン※の利用」や「Facebookページへの「いいね!」を奨励すること」を、平成26年11月5日(米国時間)より禁止する旨の記載が追加されました。

これにより、「モニプラFB」で提供するFacebookキャンペーン構築機能の一部が利用できなくなる可能性があります。

2. 影響範囲と対応について

現時点において、「モニプラFB」を含む当社の提供サービス全般において影響は出ておりません。また、本件が反映される11月5日(米国時間)までは、従来通りサービスをご利用いただけるものと考えております。

当社では「モニプラFB」のサービス開始当初より、Facebook社の定めるプラットフォームポリシーに基づいてサービスの開発・提供を行ってまいりましたが、本件につきましても引き続きFacebook社へ確認のもと、詳細な変更内容の把握および対応に努めてまいります。

3. 業績への影響

今回の改定により、今後「モニプラ FB」をはじめとした当社サービスにおいて、サービス内容の変更および改訂が発生する場合があります。業績への影響が出る可能性がございます。

今後、業績へ重大な影響が見込まれる場合は、速やかにお知らせいたします。

※企業のサイトなどにFacebookの「いいね!」ボタン等を設置できるようにFacebook社が提供している機能

以上